

2024年8月7日

各 位

会社名 株式会社NIPPO  
代表者 代表取締役社長 和田千弘  
問合せ先 法務部長 佐々木徹  
(TEL : 03-3563-6741)

## 第2回技術検証委員会の議事録の公表についてのお知らせ

弊社は、2024年7月3日に公表いたしましたとおり、弊社が受注した工事の一部において、設計図書に指定されていない再生骨材が含まれるアスファルト合材が使用されていた事実を確認したことを受け、2024年7月1日、技術専門家及び法律専門家により構成される技術検証委員会を設置し、以降、同委員会において、品質確認試験の実施計画、品質確認試験結果の検証・評価および長期耐久性に関する検討・評価を取り進めております。

第2回技術検証委員会（2024年7月22日開催）の議事録につきまして、別添のとおり公表いたします。

添付資料

第2回技術検証委員会 議事録

以 上

## 第 2 回技術検証委員会 議事録

---

日時：2024 年 7 月 22 日 10：00～10：58

場所：株式会社 NIPPO 本社 10 階第 1 会議室

出席者：技術検証委員会 亀山修一委員長(北海道科学大学教授)

竹内康委員(東京農業大学教授)

荒井喜美委員(西村あさひ法律事務所・外国法共同事業  
弁護士)

事務局

西村あさひ法律事務所・外国法共同事業

---

### 1. 品質確認試験の実施計画に関する主な審議内容及び決定事項

- アスファルト混合物の製造・試験用供試体作製の立ち合い及び試験を委託する外部試験機関、試験項目、試験内容が決定された。
- 試験結果から、混合物への悪影響が予想された場合、試験を進める中で発生した課題に対応する必要がある場合は、当初計画に新たな試験項目を追加して検討する。
- アスファルト混合物の製造・試験用供試体の作製の信頼性・透明性を高めるため、当該委員会が任意の工場で作材の製造・試験用供試体の作製状況を確認する。
- 試験の信頼性・透明性を高めるため、任意の作材について、他の外部試験機関に一部試験を委託する。
- 技術検証委員会の立会いを皮切りに品質確認試験を開始し、12 月中旬頃に終了することを目指す。

### 2. 長期の耐久性の検討に関する主な審議内容及び決定事項

- 長期の耐久性については、室内における長期耐久性試験、試験フィールドにおける促進載荷試験、現場における路面性状と舗装支持力の継続調査の 3 つの観点から検討を行うこと、また、試験の実施・分析に当たっては、外部の評価を受けることが決定された。
- 室内試験及び促進載荷試験については、今後、具体的な実施計画を検討する。
- 現場における路面性状と舗装支持力の調査については、実施に向けて道路管理者等との協議を開始する。

### 3. 再生作材と新規作材を判別する方法に関する審議内容

- 圧裂強度比等の 3 試験方法での判別を検証したが、再生作材と新規作材を判別することはできなかった。今後、他の試験方法や統計学的方法で検討する。

### 4. 第 3 回技術検証委員会での審議事項

- 第 3 回技術検証委員会の開催時点では、品質確認試験の途中となるため、進捗の確認と、その時点までに得られた試験結果の確認・評価を行う。

以 上